

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和4年3月20日

事業所名 こぼんはうさくら蒲生苗町教室

保護者等数(児童数):30 回収数:22 割合:73%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21件	件	件	1件	・広い部屋でのびのび活動ができています。 ・思い切り体を動かさせているので、通所前より運動が上手になりました。	・引き続き、広さを活かした運動やレクリエーションなどの活動を行っていきたい。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16件	件	件	6件	・参観とまではいなくても、たまに見ることが出来ると思う。	・特別な日程を設けるのは難しいが、希望に応じて見学ができるような工夫を行いたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18件	件	件	4件	・広いので平均台や走り回ったり、色んなプログラムが実施されていて助かっています。 ・手洗い場やトイレ等、幼児に適したつくりになっていると思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22件	件	件	件	・勉強スペースの設置やおもちゃを自身で片付けられるような収納など工夫がみられる。 ・清潔に保たれています。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	20件	1件	件	1件	・しっかりと話を聞いていただけのとても心強いです。 ・子どもと保護者のニーズというより、マニュアルに沿ってという感じです。	・児童に合わせて計画内容になっているか、説明の仕方も含めて検討したい。
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17件	件	件	5件		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19件	1件	件	2件	・現場を見ていないのでわからない。 ・支援計画は立てられているが、毎日の指導内容が明確でないで、本人の現在の課題と出来るようになったこと、次の目標がよくわからない。	・支援計画とプログラムの関連性を面談や広報活動等で伝えられるように体制を整えられるようにしたい。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15件	2件	件	5件	・毎回色んなことをしてきて楽しそうに話してくれず。 ・たまにわからない活動があるので、名前だけでなく、どのような活動がしたい。	・上記同様に活動内容を保護者向けにお知らせを行っていききたい。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3件	2件	5件	12件	・近所の公園にお散歩したり、良い運動になっていると思います。 ・機会を作ってほしい。	・受け入れ先との調整をおこないながら実施できるように努力します。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19件	1件	1件	1件	・予め説明は少なかったように思うが、質問すればしっかりと答えてくれる。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18件	件	件	4件	・子供の発達状況や意図も踏まえて丁寧に説明されています。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5件	3件	7件	7件	・家庭保育の悩みなどを相談すると、すぐに回答をいただけるので、とても助かっています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	18件	3件	1件	件	・コロナ禍もあってか、伝達は減っている気がする。 ・連絡帳や送迎の際のやりとりで情報連携できるように工夫して頂いていると思います。	・電話でのコミュニケーションなどで補っていききたい。
保護者 への 説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16件	4件	1件	1件	・学校の件など、成長に応じて必要なことや選択肢など教えてほしい。 ・ご時世的に難しいが、定期的に少し長めの面談があればうれしいです。 ・支援計画の面談の際に、育児等の助言も頂けています。	・面談時に限らず情報共有を行いながら、随時サポートが行えるようにする。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1件	2件	9件	10件	・保護者会までは言わずとも、他の保護者の方と話す機会が多い。 ・保護者同士についてはあまりつながりがない気がします。	・各ご家庭の希望を伺いながら連携が取れるように検討したい。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14件	6件	件	2件	・「こぼんだより」を毎月楽しみにしています。 ・利用の相談等についてはその都度対応いただいています。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14件	5件	1件	2件		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18件	2件	件	2件	・「こぼんだより」のコラムなどためになる内容だと思います。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	18件	件	件	4件	・おたよりやHPの写真の顔出しはNGにしているが、きちんと配慮されている。	・引き続き個人情報に留意していきたい。
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8件	3件	1件	10件	・緊急時や災害時はどのように連絡がきて、どう行動すればいいかが特に説明をうけていないのでやや心配です。	・避難訓練の時期に合わせ、保護者の方へ緊急時の連絡方法や事業所での動向についてお知らせしていくようにしていきたい。
21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6件	3件	件	13件			
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	19件	2件	件	1件	・家でもこぼんで習った運動を見せてくれたり、先生やお友達の名前を覚えてくれます。 ・好きな先生がお迎えにくると走って車に乗り込んでくれるので、楽しんでいると思う。 ・とても楽しみにしていて、毎回行くよと言うと急いで玄関まできます。	
	23 事業所の支援に満足しているか	20件	1件	件	1件	・以前はじっと座っていられなかったが、座って絵を書いたりできるようになりました。 ・送迎の際など、不安な事、気になることを相談するとき、親身になってくれることはありがたい。 ・できること、話せることがどんどん増えてうれしいです。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月20日

事業所名 こぼんはうすさくら蒲生茜町教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	0件	・課題を行うスペースは床のマットの色を変えて工夫している。 ・人数が多い時は部屋や活動を分けている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	6件	0件	・足りないところでは声を掛け合いながらやっている。	・職員の分担を再確認し、より一層質の高い支援が行えるようにしたい。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	0件	・待つ場所に目印をつけて分かりやすくしている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	0件	・おもちゃは視界に入らないように隠している。	・劣化により床のマットがずれることがあるので、床の張替えを行う。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	1件		・個々での振り返りに留まっている部分もあるので、全体での振り返りの機会を増やしていく。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	0件	・アンケートを直接手渡しをお願いするなどして、コメントが増えた。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	0件	・実施している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6件	0件	・現状、実施していない。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	0件	・自分で受けた研修があったら、時間をもらっている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	0件	・より細かく児童の状況を把握するために、アセスメント表の見直しを行った。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	0件		
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	0件	・ガイドラインに沿った計画書を作成している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	0件		・計画の共有、および日々の評価が不十分な点があり、より一層徹底していきたい。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	0件	・様々な職種のスタッフがいるので、他のスタッフに遊びの種類を聞いたりしてプログラムを作っている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	0件	・児童の年齢や特性を考慮した様々な活動ができています。 ・工作や外出など楽しめるように工夫している。	・活動の目的を明確にして、新しい活動を行ってきたい。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	0件	・集団活動がメインだが、その中で一人一人の動きに合わせて個別に対応できるよう工夫している。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5件	1件	・役割はプログラム前に確認してから始めている。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5件	1件	・その日の様子など用紙に記入して、休みの場合でも確認できるようにしている。気が付いた点は社員に伝えている。	
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5件	1件		・記録は積極的に行うようになったが、検証、改善をスピーディにえたらより良いと思う。	
関係機関や保	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	0件		
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	0件		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6件	0件		
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	6件	0件	・該当児はいない。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	6件	0件	・該当児はいない。	
25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	0件	・幼稚園とも保護者の同意のもと情報共有を行っている。		

護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	0件	・支援学校へ就学する児童については情報共有を行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	0件	・発達障害者支援センターの研修に参加している。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	5件		・コロナ禍で難しい部分もあるが、保護者のニーズも伺いながら、検討したい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5件	1件		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	0件	・出来るようになったことなどは伝えるようにしている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	1件	5件		・ペアトレの研修などの導入を検討したい。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	0件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	0件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	0件	・困りごとなどあれば、すぐに相談にのり、助言している。	・引き続き、保護者に寄り添って対応していきたい。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	5件		・保護者同士の交流のニーズを伺ってみたい。
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	0件	・必要に応じ、職員間でも共有し、速やかに対応できるようにしている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	0件	・「こぼんだより」とブログにて子どもの様子、活動について支援情報を発信している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6件	0件	・ブログやおたよりに載せる写真には注意している。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	0件		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5件	1件	・イベントで地域のお店に行っている。	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	0件	・防災は通報訓練を行い、避難経路確認や防災についての知識を深めるための話を子供たちに行っている。	・内容の周知徹底が不十分であり、対応を強化したい。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	0件		・新しく入った職員への訓練を早めに行う。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6件	0件	・アセスメントにて確認をしている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	0件		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	1件		・ヒヤリハットの再発もあるので、定期的なヒヤリハット事項の再確認を行う。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	0件	・引き続き、研修を実施し、防止に努めていく。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	0件	・現状、対象児はいない。	